

地域とともに生きる群馬用水

群馬用水

だより 69号



群馬用水土地改良区
前橋市古市町406番地
電話(027)251-0019(代)
URL:<http://www.gunmayousui.jp>

稲刈りの終わった吉岡町上野田地区の田んぼと榛名幹線上野田開水路



●目次

あいさつ 群馬用水土地改良区理事長 平田英勝……………	2	給水弁の凍結防止をしましょう……………	5
平成29年度決算……………	2	もし漏水を発見したら……………	5
平成29年度財産目録……………	3	群馬用水のあゆみ……………	6
変更がある場合は、各種手続きが必要です……………	4	群馬用水緊急改築有馬トンネル補強本格工事開始……………	7
賦課金納付について……………	4	百姓ガンバンベ〜……………	8

あいさつ

群馬用水土地改良区 理事長 平田英勝



厳冬の候、組合員の皆様におかれましてはますますご清祥のことと心からお慶び申し上げます。

土地改良区は皆様の農地へ滞りなく水をお届けし、安定的な農業経営のお手伝いをするのが仕事です。しかし、その農業経営がTPP11発効、遊休農地の増加など大きな局面に立たされているところです。

私たちの日々の生活の糧となるのは食料です。その食料を生産する農業はとても重要な産業です。群馬用水土地改良区は皆さんと一緒に農業や農地を守っていきたくて考えています。

近年多く発生している豪雨や豪雪、台風、地震など様々な気象災害の影響を受けやすいのが農業であり、不安定になりやすいからこそあらゆる手段を講じて守っていかなくてはならないと思います。

昨年は土地改良法改正などがあり土地改良区の運営も転換の時を迎えています。コンプライアンスを確保しつつ、県央地域の農業者と農業を支えることができるよう役職員一同努力して参りますので、皆様のご支援ご協力をお願いして挨拶とします。

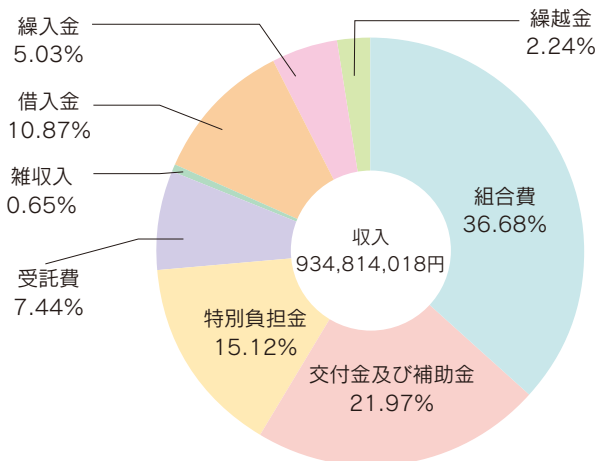
平成29年度 決算承認

1. 一般会計収支決算

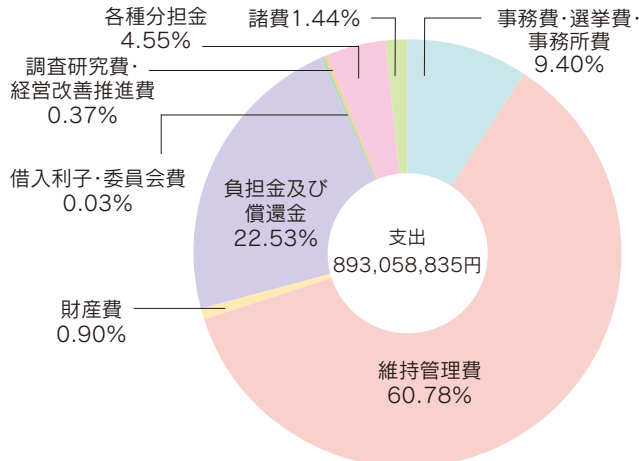
収入の部 (円)		支出の部 (円)	
組合費	342,923,680	事務費・選挙費・事務所費	83,978,510
交付金及び補助金	205,339,920	維持管理費	542,859,390
特別負担金	141,313,000	財産費	8,038,834
受託費	69,560,800	負担金及び償還金	201,170,201
雑収入	6,080,373	借入利子・委員会費	228,448
借入金	101,650,000	調査研究費・経営改善推進費	3,286,268
繰入金	47,002,391	各種分担金	40,613,000
繰越金	20,943,854	諸費	12,884,184
計	934,814,018	予備費	0
		計	893,058,835

収入支出決算差引額41,755,183円は平成30年度へ繰越

収入の部



支出の部



2. 特別会計収支決算

会計名	収入の部(円)	支出の部(円)	差引増減
農地転用決済金	15,633,158	15,633,158	0
職員退職手当	8,016,280	8,016,280	0
利水高度化計画精算金	41,630,865	41,630,865	0

平成29年度 財産目録

平成30年5月31日調整

(単位：円)

摘要	金額	摘要	金額
《資産》			
①流動資産	120,348,947	③固定資産	264,556,633
現金及び預金	41,755,183	土地	60,287,843
一般会計(預金)	41,755,183	事務所敷地及び駐車場	60,287,843
未収金	78,593,764	建物設備	204,268,790
経常費賦課金	17,840,586	事務所	197,780,000
かんぱい事業費賦課金	10,402,286	無線設備	1,312,290
維持管理費賦課金	39,058,760	倉庫	5,176,500
ほ場整備事業費賦課金	11,292,132	④備品	24,804,298
②特定資産	1,066,420,378	自動車	14,613,944
職員退職手当積立金	94,740,620	パソコン	856,861
農地転用決済金積立金	282,948,736	会議用テーブルほか	9,333,493
利水高度化計画精算金積立金	513,502,128		
財政調整基金積立金	175,228,894		
		資産合計	1,476,130,256

摘要	金額	摘要	金額
《負債》			
①長期負債	699,163,800	②短期負債	891,191,484
日本政策金融公庫借入金	699,163,800	職員退職手当積立金	94,740,620
県営農地防災事業費	59,924,766	農地転用決済金積立金	282,948,736
県営かんがい排水事業費	97,437,260	利水高度化計画精算金積立金	513,502,128
県営農村地域環境保全整備事業費	80,438,456		
県営水利施設整備事業費	42,357,848		
県営かんがい排水事業費	37,856,548		
小規模土地改良事業費	223,138,922		
水資源機構営緊急改築事業	158,010,000		
		負債合計	1,590,355,284

変更がある場合は、各種手続きが必要です

こんなときは必ずご通知下さい。

- ◆農地の権利移動（相続・売買や貸借等）があったとき
- ◆氏名や住所を変更したとき
- ◆経営移譲をしたとき

組合員資格得喪通知書

※滞納賦課金のある農地を取得した場合、その滞納賦課金は新しい権利者が負担することになります。

賦課金が滞納されている土地を取得すると、土地改良法第42条1項により、新しい権利者に支払いが義務づけられております。売買に際しては必ず滞納賦課金の有無について当土地改良区にお問い合わせ下さい。（※競売・公売等の場合も同様です。）

- ◆農地を転用するとき。地目を変更するとき
- ◆公共事業用地（道路・公園用地等）で買収・寄付されたとき

転用意見書交付申請書
地区除外申請書

地区除外には決済金が必要になります。残存の農地が過重負担にならないために土地改良法第42条第2項に定められています。（土地改良施設が関係する場合、条件が附されることがあります。）

- ◆預金口座の申込・変更・解約をしたとき
（群馬県内に本店のある金融機関及びゆうちょ銀行が利用できます。）

預金口座振替依頼書

口座の申込後、金融機関での確認や引落データ送付事務により反映まで時間が掛かりますのでご了承下さい。

※各届け出は事務局へご連絡いただくか、ホームページ (<http://www.gunmayousui.jp>) より書式をダウンロードしてご利用下さい。

賦課金領収済証明書について

毎年、賦課金領収済証明書を発行していますが、来年度(2019年)より希望する方のみ発行致します。必要な方は当土地改良区までご連絡をお願いします。

賦課金納付について

皆様から頂いた賦課金は、施設を維持・管理するための費用に充てられ、県央地域へ農業用水を安定供給し農業経営を支える重要な役割を担っています。

耕作していないので水を使用していない、相続で農地を取得したけれど農業をしていない等の質問が寄せられます。土地改良法及び土地改良区定款に基づき受益地内に農地をお持ちであれば水使用の有無や耕作状況に関わらず賦課金は組合員さんにご負担して頂くこととなっています。

窓口業務時間 月曜日～金曜日 午前8時30分～午後5時
(業務時間外の場合は事前に連絡して下さい)

お問い合わせは 賦課徴収課 TEL027-251-0019(代)

給水弁の凍結防止をしましょう

冬期は凍結により給水弁の破損や漏水事故が多く発生します。給水弁は組合員さんの個人管理です。事故を未然に防ぐため、わらや布を柵に詰めて凍結防止対策を行ってください。



給水弁を新設したいときは

事業当初に設置された畑かんの給水弁は、その周辺のみなさんが共同利用する目的で設置されました。利用形態の変化で給水弁新設を希望される場合、給水弁新設申請を行ってください。（なお、設置工事費は自己負担となります。工事方法等のご相談にも応じています。）

もし漏水を発見したら

気温が低下した条件下での漏水は、路面凍結によるスリップなど重大な事故につながる危険があります。もし、漏水を発見したら管内市町村役場群馬用水係か土地改良区までご一報ください。



漏水による路面凍結



空気弁からの漏水

(土地改良区では、休日・祝日も24時間対応しています。)

通行規制や断水に際し、ご協力をお願いします

土地改良施設建設から50年近く経過し日々のメンテナンスや部分的補修では機能を維持できない施設については、**組合員負担が少なく**済むよう補助事業を活用し機能保全及び延命を計っています。

工事は取水量の少ない冬期に実施することが多くなります。実施に際し、通行規制や断水などで関係地区の皆様には大変ご不便おかけしますが、細心の注意を払い施工しますのでご理解とご協力をお願いします。



お問い合わせは、管理課 Tel.027-251-0019(代)

群馬用水のあゆみ

群馬用水土地改良区の歴史について紹介します

第1号



整備前の営農状況

群馬用水土地改良区の発足以来56年の歳月が経ちました。みなかみ町にある矢木沢ダム及び奈良俣ダムを水源とし、利根川を経由して沼田市岩本にある取水口から水を取り入れ、渋川市上白井の赤榛分水口から赤城山南麓を横断する赤城幹線水路と榛名山東麓を縦断する榛名幹線水路に分水されています。また水資源機構が管理する幹線水路からは農業用水のみならず、水道用水として県央地域の前橋市や高崎市など8市町村の約100万人へ浄水場を通して飲料水が供給され群馬県のライフラインとしても大変重要な水となっています。

これから数回にわたって、当時「夢の農業用水」といわれた群馬用水の成り立ちから現在に至るまでの道のりを皆様にご紹介していきたいと思っております。

本県選出等国会議員へ要望を行いました

去る11月28日に平田理事長が上京し、我が国の将来を担う大規模基幹的農業水利施設の適時的確な更新整備や機能強化、適切な維持管理並びに防災・減災対策の推進と、この実現に必要な平成31年度の予算確保について、小淵優子氏ほか本県選出等の国会議員13名に対し要望活動を行いました。



群馬用水緊急改築有馬トンネル補強本格工事開始

◆(独)水資源機構 群馬用水管理所では、榛名幹線有馬トンネル（渋川市有馬～北群馬郡吉岡町大字上野田：トンネル延長 約1.7km）でひび割れや段差が著しい箇所を補強工事を群馬用水緊急改築事業で実施しています。

補強工事は、平成30年9月26日から本格的に工事を開始しました。工事は、平成31年3月20日に完成する予定です。補強工事で地域の皆さまにご迷惑をおかけいたしますが、皆様のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

群馬用水緊急改築事業は、平成26年12月17日からスタートし、緊急的に有馬トンネルの補強を行い、用水の安定供給の確保を図る目的として、事業を進めて参りました。皆様方のおかげをもちまして、平成31年3月31日に事業が竣工する予定です。

群馬用水は、地域の方々に将来にわたって安定して用水を供給していかなければなりません。そのため、先人の築いたこの偉大な遺産を守るため、きめ細かい施設管理に配慮していきながら、現在の状況と将来の見通し把握、情報提供に努めてまいります。



トンネル補強（鋼製支保工設置）



トンネル背面空洞箇所の充填

施設機能調査・関係者現地見学会を実施

◆(独)水資源機構 群馬用水管理所では、平成19年度よりストックマネジメントを取り入れた施設機能調査を適宜実施しております。

平成30年10月30日の機能調査に合わせ、群馬用水土地改良区職員及び群馬県職員の計7名に参加を頂き、早朝の7時より一緒に施設内（トンネル・暗渠・サイホン）約1.4kmの状態確認を行いました。

施設機能調査の結果は、管理業務に反映するとともに、今後の補修・補強・改築などの計画に役立てるものであり、劣化が著しい箇所については、関係者と協議のうえ早期事業化を視野に入れ調整を進めております。

群馬用水では、今後も断水作業を実施し施設機能調査や軽微な施設補修などをすすめ、的確な施設維持及び配水管理を行って参ります。

断水作業においては、群馬用水を利用する皆様のご理解・ご協力が不可欠です。今後とも、ご協力のほどよろしくお願いいたします。



関係者による施設状態の確認状況



百姓ガンバンベ〜

渋川市石原の大島アサ子さんをご紹介します

質問 大島さんはいつから就農されましたか。また就農してからの営農形態を教えてください。

大島さん 私が農業を始めたのは、お嫁に来てからなので54年ぐらい前からです。夫は働きに出ていたのですが退職を機に今は2人で協力してやっています。

質問 栽培作物と選んだポイントはなんですか。

大島さん 切り花を中心にさまざまな野菜を栽培しています。

野菜に関しては消費者のニーズに応えるよう少量多品目で時期にあった物を作るように心がけています。切り花はお盆やお彼岸の時期をメインに出荷できるような菊などに重点をおいて栽培しています。出荷先が直売所なので消費者の声が直接聞けるので栽培内容などを反映出来るのが利点ですね。

質問 野菜の生産で注意していることはありますか。

大島さん 農家の方が皆さん取り組んでいることですが、必要最低限の低農薬で済むように管理しています。あとは先ほど言ったように販売先の直売所で売れている商品が目に見えて分かるので消費者のニーズに合わせたり、直売所を通してホテルへ販売もしているので安定的に作物を供給できるように生産しています。

質問 切り花の栽培を取り入れたきっかけは何ですか。

大島さん 私が農家を始めた当時は養蚕が盛んでしたが、徐々に辞める人が出てきました。その時に私が直売所のお手伝いをさせていただいた際に、切り花が売り切れることに気がつきました。それをきっかけに切り花の栽培を始めてみようと思いました。たまたま友人にも切り花栽培をしている人もいたのでアドバイスをもらえたので助かりました。

質問 切り花栽培の管理で大変な点は何ですか。

大島さん 一番難しいのは出荷のタイミングに合わせて花をバランス良く咲かせることです。切り花栽培を始めて20年ほど経ちますがやっと出荷時期に向けて管理ができるようになってきたと感じます。また無加温のハウスで栽培をしているのですが温度調整に気を配ったり、ハウス内の結露が葉に付くと傷の原因になりますので水滴が付きにくい資材を選んで使うようにしています。

質問 群馬用水の利用方法について教えてください。

大島さん 野菜の日常管理にはもちろん使用しています。花の栽培では土壌消毒から灌水器具を用いた散水に使用します。圧力のある水があるから灌水器具を使えるので省力化にもなります。群馬用水がなければハウスを建設して営農することは難しいです。

質問 農業の魅力はなんですか。

大島さん 消費者の方々の喜ぶ顔を見ることが嬉しいです。今でも忘れられないのが、初めて花を生産したときにみんなから綺麗に咲きましたねと声をかけていただいたことです。今では私の名前を覚えて頂いたお客様が、商品に書かれている名前を見て買ってもらうこともあるので営農していくことの励みにもなっています。それらを感じることが出来るのが直売所での販売するメリットだと思います。

質問 これからの目標をお願いします。

大島さん 私が元気で体が動く間は農業を続けたいと思います。生涯現役を目標に夫と仲良く力を合わせて、消費者の方々へ安全でおいしい野菜と美しい花を届けたいです。

結び ありがとうございました。目標の達成に向けてお体を大切にこれからも頑張ってください。



農業経営の概要		作付け体系	
耕地面積・概況		主要品目	
畑	56a	きゅうり・ナス	
施設	20a	ニンジン・白菜	
田	7a	ジャガイモ・里芋	
計	83a	切り花	